

自分の生き方を求め 今を大切に  
朝日中生を育成する

# 朝日中通心

生徒数 (令和5. 1. 28現在) 総数 278名  
1年 88名 2年 105名 3年 85名

奄美市名瀬朝日29番地1  
TEL 52-1195 FAX 52-1695  
HP: <http://www.city.amami.kagoshima.jp/asahi-j/>



琢磨

主造律  
自創規

感動は心の扉を開く

校長 山 宗功

中学校一年生の国語の教科書に「少年の日の思い出」という作品がある。ヘルマン・ヘッセの名作であるが、中学校時代にはじめて読んで衝撃を受けた。押さえがたい欲望に負けて盗みを犯してしまう「僕」。冷然と正義を盾に「僕」を見下すエーミール。物語は、「僕」の視点を通して描かれるので、僕の蝶に対する熱情や、エーミールへの謝罪の気持ちに手が取るように分かる。謝罪さえも許さず冷たい言葉を浴びせるエーミールに対して、ついつい僕と同じ感情になって話を読み進め、物語の最後で蝶を一つ一つ箱から取り出し、指で粉々に押しつぶす僕の姿に胸を締めつけられそうになった記憶を今でも思い起こす。その後、中学校の国語教師になり、この物語を生徒と何度も読み返すことになるのだが、読むたびに物語の奥深さに気付かされる。同じ蝶でも、エーミールの蝶は「宝石」、僕の蝶は「宝物」と形容される表現の違い、物語の最後で、蝶を箱ごと捨てるのではなく一つ一つ取り出し指で押しつぶしていく意味。一度読んだだけでは気付かなかつたことに気付いたときに、物語は更に面白さを増す。また、エーミールの視点から物語を読み返すと、物事を見つめるときに、立場を変えて考えることの大切さも物語は教えてくれる。大切に育て、傷一つなく完成させようとしている蝶の標本を完成寸前でつぶされてしまったにもかかわらず、冷静に対応するエーミールは、少年でありながら心は大人である。

「感動は心の扉を開く」この言葉は、母と子の二十分間読書を提唱し、本との出会いを勧めた椋鳩十さんの言葉だ。

テレビでも新聞でも連日、信じられないような残忍な事件が報道される。このような時代だからこそ、朝日中の生徒には、良書と出会い、良書に感動し、良書から学び、明るい未来を築いてほしいと心から願う。

夢実現講話を開催しました。

一月十四日土曜日に株式会社アイズ・カンパニー代表取締役会長の園田明さんを講師に招き、保護者の方々にも参加を呼びかけて、夢実現講話を開催しました。演題は「奄美からの発信」〜限りなき夢への挑戦〜というものでした。

園田さんからは、自分の生い立ちや経験、現在取り組んでいることなどについて、ユーモアを交えながら「夢をもつことの大切さ」や「今をどう過ごすかが重要であること」、「できるかどうかではなく、やるかやらないかが重要」など様々な視点から講話をしていただきました。生徒たちも地元の先輩である園田さんの話に興味深く耳を傾けていました。



鹿児島をまるごと味わう週間(学校給食週間)

学校給食は明治二十二年十月、山形県鶴岡市忠愛小学校でお弁当をもってこれられない児童のために「おにぎり焼き魚・漬け物」の給食を用意したのがはじまりです。やがて、全国各地で給食が実施されるようになりました。しかし、戦争が激しくなると給食は中断されました。第二次世界大戦後、食糧事情は大変ひどく、栄養不足の子どもを救うためアメリカなどからの援助をもとに昭和二十一年十二月二十四日に給食が再開され、この援助はユニセフを通じて昭和三十九年まで続けられました。この日を「学校給食記念日」としていましたが、冬休みと重なることから、一月二十四日を学校給食記念日として一月二十四日を含む一週間を全国学校給食週間とするようになりました。

奄美市立学校給食センターでは、本年度一月二十四日〜二十八日を学校給食週間とし、鹿児島県や奄美の食材、郷土料理を献立に取り入れた「鹿児島をまるごと味わう学校給食」を実施しています。

学校給食の献立の移り変わり

明治22年: おにぎり、塩漬、菜の漬物

昭和20年: ミルク(脱脂粉乳)、みそ汁

昭和27年: コッペパン、ミルク(脱脂粉乳)、動物の腸内菌、せんきゃべつ、シヤム

昭和40年: ソフトめんのカレーあんかけ、牛乳、甘酢あん、漬物(黄桃)、チーズ

昭和52年: カレーライス、牛乳、塩もみ、果物(バナナ)、スープ

今の給食: 如農産物を使用したさつま産献立がつけられています。

給食にもよく登場する奄美の食材

- フダン草
- ハンダマ
- フル(葉にんにく)
- しび(キハダマグロ)
- パパイア
- 島うり
- つばしや(つわぶき)
- しぶり(とうがん)

毎年ありがとうございます。花を贈呈していただきました！



1月17日（火）の日に、奄美大島法人会女性部会の方が来校され、たくさんの花（ビオラ）を贈呈していただきました。早速、次の日には、整備部や学級園作業担当の生徒が、いただいた苗を鉢へ植え替えてくれました。花や木を育てることで、豊かな感性や個性、想像力などを育むことができたり、周りの人に配慮する心や善悪を判断する力が身に付くと言われてます。3月には卒業式、4月には入学式を控えています。いただいた苗は大切に育てていきたいと思ひます。そして、卒業式や入学式では、色とりどりの花に囲まれた華やかな式にできればと思ひます。コロナ禍ではありますが、できることに精一杯取り組んでいきたいと思ひます。

第72回「社会を明るくする運動」作文コンテスト 川節さんが全国保護司連盟理事長賞受賞

みんなが輝ける社会を目指して

鹿児島県・奄美市立朝日中学校・二年 かわせつ ももか 川節 桃香

「真っ赤な顔に小さな手足。気持ちよさそうに眠っているかわいらしい姿を新生児室のガラス越しに見たのが妹との初対面でした。」

これは姉が中学生のときに書いた作文の書き出しです。この赤ちゃんとは私のことで、作文には私が生まれてくるまでのこと、母の体調が思わしくなく入退院を繰り返していたこと、入院中残された父、姉、兄の三人での生活の大変さ、そして私が生まれてきたときの嬉しい気持ちが細かく書かれており、私の知らない当時の家族の様子を感じることができました。

私には生まれてきたことを喜んでくれ、生まれてからずっと大切にしてくれる家族と過ごすことがあたり前の日常でしたが、みんなが決して同じではないと感じる出来事がありました。それは、夏休みも終盤の頃テレビから流れてきた「中三の女子生徒が渋谷で面識のない親子を刺し現行犯逮捕」という衝撃的なニュースです。事件を起こした女子生徒は、あとで自分の母親と弟を殺すための演習でこのようなことをしたと話していたそうです。私はこのニュースを見て、とても心が苦しくなりました。それと同時に私と一つしか学年の違わない彼女にいったい何があったのだろうか。そこに至るまでに何かできることはなかったのだろうか。いろんな思いが頭を駆け巡りました。人は自分の気持ちを理解してくれる人がいない、イライラしたときにうまく対処できない、孤独や絶望感を感じたときに自暴自棄になって犯罪や非行に走ってしまうのではないのでしょうか。私は思ひます。もちろん、誰にでも苦しみや悩みはありますが、まわりには必ず悩んでいる人を理解し、支えてくれる人がいるのだと。親、きょうだい、友達、先生、地域の人など話を聞いてくれる人、聞いてくれる場所がすぐそこにあるという安心感。そして、あなたは大切な存在なんだと思ひえる瞬間がきっとあります。

私の母は小さいときからいつも「桃ちゃん生まれてきてくれてありがとう。」という言葉の口にする。小さいときは特に気にも留めず、また言ってるなと聞き流していた言葉でしたが、中学生の今では人前で言っているのを聞くと少し照れくさいと思ひるときもあります。しかし、中学生の今だからこそ感じます。母の口にする「生まれてきてくれてありがとう」の言葉の中には「あなたはかけがえのない存在。大切な命なんだよ」という意味が込められているのではないのかと。

私は一人一人が誰かに大切にされていると実感し、希望をもてる社会づくりが犯罪や非行防止に繋がるのではないかと。そして、一人一人がお互いを受け止め、認め合い、理解し合うことが大切なのだと思ひます。「みんな違ってみんないい」これは私の祖母の大好きな言葉です。自分と同じ人は一人もいません。だからこそ一人一人がお互いを受け止め、認め合い、互いにかけてがえのない大切な存在だと思ひえるような信頼関係を築いていけたらなと思ひます。今あなたの周りの人は笑顔でいますか。そして、あなた自身は笑顔で毎日過ごせていますか。あなたの周りの小さな輝きから、やがて社会の大きな輝きへと広がっていくのではないのでしょうか。そして、私は自分がしてもらったようにあなたは大切な存在なんだよと優しく伝えることのできる人間になりたいと思ひます。私の周りの輝きがより大きな光となり、一人一人が輝き続けることのできる未来を目指して。



2月学校行事 SC永田先生 7日, 21日 SC丸内先生 7日午後

1日（火） 学年末テスト前部活動停止～9日（木）  
 2日（水） 教育相談（1, 2年）～7日（月）  
 8日（火） 学年末テスト1日目  
 9日（水） 学年末テスト2日目  
 10日（木） 学年末テスト3日目  
 11日（土） 建国記念の日

15日（水） 新入生説明会  
 17日（金） 学年・学級PTA  
 19日（日） 市民清掃日  
 23日（水） (祝)天皇誕生日  
 24日（金） 家庭教育学級閉級式